

基本方針3 犯罪が起きにくいまちをつくるため、環境の安全性を高める

第2次計画で実施した具体的な取組	第3次計画へ向けてのポイント	第3次計画の取組の方向性
<p><u>(基本施策1) 犯罪の防止に配慮した公共施設の整備等</u></p> <p>① 街路灯の整備や周囲からの見通し確保など、道路や公園、駐輪場などの公共空間の安全性向上</p> <p>② 道路や公園、駐輪場などのゴミのポイ捨てや放置自転車などの防止</p> <p>③ 地下鉄駅構内・車内の巡回警備などによる安全・安心な空間の保持</p> <p><u>(基本施策2) 市民自らが行う環境整備の促進</u></p> <p>① 市民向け住宅の防犯ガイドラインの作成</p> <p>② 住宅防犯診断ホームページの開設</p> <p>③ 不適正管理空き家に関する相談体制の整備</p> <p>④ 防犯カメラの適正な設置運用の促進</p> <p><u>(基本施策3) 子ども等の安全に配慮した環境整備</u></p> <p>① 不審者の侵入対策など、安全な学校施設等の整備</p> <p>② 学校単位で作成している安全マニュアルに基づく不審者などの侵入対策の徹底</p> <p>③ 「子ども110番の家支援制度」の創設</p> <p>④ 駅構内の環境保持や子どもや女性に配慮した車両運行などの取組実施</p> <p><u>(基本施策4) 歓楽街等を対象とした環境改善</u></p> <p>① 関係機関や地元関係者などで構成する「クリーン薄野活性化連絡協議会」等による取組推進</p> <p>② ススキノ条例に基づく悪質な迷惑行為等の規制</p> <p>③ 「青色防犯灯」や「安全・安心なススキノ」バナーの設置などによる薄野地区の防犯環境整備</p> <p><u>(基本施策5) 暴力団等の排除</u></p> <p>① 市の事業における暴力団等排除の推進</p> <p>② 市民等による暴力団の排除に関する活動に対する支援</p> <p>③ 北海道、北海道警察、暴力追放センターなど関係する機関や団体との連携</p>	<p><u>(成 果)</u></p> <p>● 被害に遭うかもしれないと不安に思う場所として、「路上」、「歓楽街・繁華街」、「公園」、「駐輪場」が着実に減少している。</p> <p><u>(課 題)</u></p> <p>● 安全に安心して暮らせるまちを実現するために市に期待することとして、「見通しの悪い場所の改善や街路灯の設置など、犯罪防止に配慮した環境の整備」と回答した方が約8割いる。</p> <p>● 子どもに係る事案の発生件数は、平成21年以降ほぼ横ばいで推移している。</p> <p><u>(審議会意見)</u></p> <p>● 防犯対策として、防犯カメラの設置などハード面の取組は有効である。</p>	<p><u>(基本施策1) 市民自らが行う環境整備の促進</u></p> <p>① 地域の環境美化・改善活動に対する支援</p> <p>② 町内会が設置する防犯カメラに対する補助</p> <p>③ 防犯カメラの適正な設置運用の促進</p> <p>④ 市民向け住宅の防犯対策に関する情報提供</p> <p>⑤ 不適正管理空き家に関する相談体制の整備</p> <p><u>(基本施策2) 犯罪の防止に配慮した公共施設の整備等</u></p> <p>① 街路灯の整備や周囲からの見通し確保など、道路や公園、駐輪場などの公共空間の安全性向上</p> <p>② 道路や公園、駐輪場などのゴミのポイ捨てや放置自転車などの防止</p> <p>③ 地下鉄駅構内・車内の巡回警備などによる安全・安心な空間の保持</p> <p><u>(基本施策3) 子ども等の安全に配慮した環境整備</u></p> <p>① 不審者の侵入対策など、安全な学校施設等の整備</p> <p>② 学校単位で作成している安全マニュアルに基づく不審者などの侵入対策の徹底</p> <p>③ 駅構内の環境保持や子どもや女性に配慮した車両運行などの取組実施</p> <p><u>(基本施策4) 歓楽街等を対象とした環境改善</u></p> <p>① 関係機関や地元関係者などで構成する「クリーン薄野活性化連絡協議会」等による取組推進</p> <p>② ススキノ条例に基づく悪質な迷惑行為等の規制</p> <p>③ 「青色防犯灯」や「安全・安心なススキノ」バナーの設置などによる薄野地区の防犯環境整備</p> <p><u>(基本施策5) 暴力団等の排除</u></p> <p>① 市の事業における暴力団等排除の推進</p> <p>② 市民等による暴力団の排除に関する活動に対する支援</p> <p>③ 北海道、北海道警察、暴力追放センターなど関係する機関や団体との連携</p>